

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	体育	学年	4 年	類型	共通	単位数	2 単位
----	------	----	----	----	-----	----	----	-----	------

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指 導 計 画					評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容				知	思	主	
一 学 期	4	体づくり運動 球技 (ベースボール型) (ネット型)	・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体力テスト、トレーニング				◎			授 業 の 概 要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。 学 習 の 到 達 目 標 ・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深味わうことができる。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。 ・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。
			球技(ソフトボール) ・ボール操作 ・バット操作 ・攻撃時の動き ・守備時の動き			球技(ハレーボール) ・ボールや用具の操作 ・オーバーパスとアンダーハンドパス ・サーブとレシーブ ・スパイクとレシーブ	◎		◎	
	5	中間考査(5/19～5/22)								
			球技 (ベースボール型) (ネット型)			・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム	◎		○	
						・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム	◎		◎	
	6	期末考査(6/26～7/2)								
夏 季	7	ダンス(創作ダンス) 体育理論	創作ガイヤ(宇和島 和雪大祭 ガイヤカーニバル) ・スポーツの始まりと変遷 ・文化としてのスポーツ				○	○	◎	
							○	◎		
	8	夏季休業日(7/17～8/26)								
	9	ダンス 選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技: ゴール型・ネット型	・創作ガイヤ				○		◎	
								○	◎	
			〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎			
二 学 期	10	選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技: ゴール型・ネット型	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎			評 価 の 観 点 知 識 ・ 技 能 運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識や生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識及び運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。 思 考 ・ 判 断 ・ 表 現 自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫し、それらを表現している。また、個人及び社会生活における健康課題を発見し、その解決を目指して、総合的に考え、判断し、それらを表現している。 主体的に学習に取り組む態度 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を優先し、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
			〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎			
			〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎			
	11	期末考査(11/26～12/2)								
	12	体育理論	・オリンピックとパラリンピックの意義 ・スポーツが経済に及ぼす効果				◎	○		
							○	◎		
冬 季	1	陸上競技(長距離走) * 球技: ゴール型・ネット型	・長距離走 ・記録会				○		◎	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」、「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。 備 考
							○		◎	
	2	選択Ⅱ(球技・武道) * 球技: ゴール型・ネット型	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎			
			〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎			
			〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎			
	3	体育理論	・スポーツの高潔さとドーピング ・すば一つと環境				○		◎	
							○		◎	
三 学 期	4	学年末考査4・5年(2/22～2/28)								
	5	球技・武道選択Ⅱ (ゴール型・ネット型)	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎	○		
			〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎	○		
			〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎	○		
	6	期末考査(6/26～7/2)								

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	体育	学年	5 年	類型	文科系	単位数	2	単位
----	------	----	----	----	-----	----	-----	-----	---	----

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指 導 計 画					評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容				知	思	主	
一 学 期	4	体づくり運動	・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体力テスト、トレーニング				◎			授 業 の 概 要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。 学 習 の 到 達 目 標 ・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。 ・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。
		球技 (ベースボール型)	球技 (ネット型)	球技(ソフトボール) ・ボール操作 ・バット操作 ・攻撃時の動き ・守備時の動き	球技(バレーボール) ・ボールや用具の操作 ・オーバーパスとアンダーハンドパス ・サーブとレシーブ ・スパイクとレシーブ		◎		◎	
	5	中間考査(5/19～5/22)							◎	
		球技 (ベースボール型)	球技 (ネット型)	・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム	・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム		◎		◎	
		期末考査(6/26～7/2)								
	7	ダンス(創作ダンス)	民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅船船 ・宇和島音頭 ・阿波踊り				◎	◎	◎	
		体育理論	・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツにおける技術と戦術				◎	◎		
夏 季	8	夏季休業日(7/17～8/26)								
		ダンス	・創作ダンス				◎		◎	
二 学 期	9	選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技: ゴール型・ネット型	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎		評 価 の 観 点 知 識 ・ 技 能 運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識や生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識及び運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。
		中間考査(10/6～10/9)								
	10	選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技: ゴール型・ネット型	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎		思 考 ・ 判 断 ・ 表 現 自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫し、それらを表現している。また、個人及び社会生活における健康課題を発見し、その解決を目指して、総合的に考え、判断し、それらを表現している。
		期末考査(11/26～12/2)								
		体育理論	・技能の上達過程と練習 ・効果的な動きのメカニズム				◎	◎		
	11	冬季休業日(12/19～1/7)								
		陸上競技(長距離走)	・長距離走 ・記録会				◎		◎	
三 学 期	1	選択Ⅱ(球技・武道) * 球技: ゴール型・ネット型	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技		◎	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」、「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		体育理論	・体カトレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保				◎		◎	
	2	学年末考査4・5年(2/22～2/28)							◎	
		球技・武道選択Ⅱ (ゴール型・ネット型)	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技	◎	◎	備 考
	3							◎		

シ ラ バ ス

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科	保健体育	科目	体育	学年	5 年	類型	理科系	単位数	2 単位
----	------	----	----	----	-----	----	-----	-----	------

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指 導 計 画					評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等
		単 元	内 容				知	思	主	
一 学 期	4	球技 (ベースボール型)	球技 (ネット型)	・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体力テスト、トレーニング		◎			授 業 の 概 要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。 学 習 の 到 達 目 標 ・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。 ・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。	
				球技(ソフトボール) ・ボール操作 ・バット操作 ・攻撃時の動き ・守備時の動き	球技(バレーボール) ・ボールや用具の操作 ・オーバーパスとアンダーハンドパス ・サーブとレシーブ ・スパイクとレシーブ	◎		◎		
				◎		◎				
	5	中間考査(5/19～5/22)				◎		◎		
		球技(ベースボール型)	球技(ネット型)	・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム	・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム	◎		◎		
		◎		◎		◎				
	6	期末考査(6/26～7/2)								
ダンス(創作ダンス)		民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅船船 ・宇和島音頭 ・阿波踊り	◎	◎	◎					
夏 季	8	体育理論	・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツにおける技術と戦術			◎	◎			
		◎								
二 学 期	9	夏季休業日(7/17～8/26)								
		ダンス	・創作ダンス	◎		◎				
		◎		◎		◎				
	10	選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技: ゴール型・ネット型	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎		評 価 の 観 点 知 識 ・ 技 能 運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識や生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識及び運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。 思 考 ・ 判 断 ・ 表 現 自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫し、それらを表現している。また、個人及び社会生活における健康課題を発見し、その解決を目指して、総合的に考え、判断し、それらを表現している。 主体的に学習に取り組む態度 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を優先し、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。
		◎		◎		◎				
		◎		◎		◎				
	11	中間考査(10/6～10/9)								
選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技: ゴール型・ネット型		(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(走高跳) ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎		◎	
◎			◎		◎		◎			
12	期末考査(11/26～12/2)									
	体育理論	・技能の上達過程と練習 ・効果的な動きのメカニズム				◎	◎			
	◎		◎		◎		◎			
冬 季	1	冬季休業日(12/19～1/7)								
三 学 期	1	陸上競技(長距離走)	・長距離走 ・記録会				◎		◎	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」、「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		◎		◎		◎				
		◎		◎		◎				
	2	選択Ⅱ(球技・武道) * 球技: ゴール型・ネット型	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技		◎	◎
		◎		◎		◎		◎		
3	体育理論	・体カトレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保					◎		◎	
	◎		◎		◎		◎			
	◎		◎		◎		◎			
4	学年末考査4・5年(2/22～2/28)						◎		備 考	
	◎		◎		◎		◎			
5	球技・武道選択Ⅱ (ゴール型・ネット型)	(バスケットボール) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(サッカー) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(テニス) ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	(バドミントン) ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	(柔道) 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御(剣道) 基本動作、しかけ技応じ技	◎	◎	◎	
	◎		◎		◎		◎			

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指 導 計 画		評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元	内 容	知	思	主		
一 学 期	4	01 ライフステージと健康	1 ライフステージと死亡や病気 2 各ライフステージにおける健康課題とその支援	◎			授 業 の 概 要 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養います。	
		02 思春期と健康	1 思春期の体と健康 2 思春期の心と健康	◎		○		
		03 性意識と性行動の選択	1 性意識とその尊重 2 性に関する情報と性行動	◎	○			
			中間考査(5/19～5/22)					
	6	04 妊娠・出産と健康	1 受精・妊娠・出産 2 母子保健サービスの活用	◎	○			
		05 避妊法と人工妊娠中絶	1 家族計画の意義と避妊法 2 人工妊娠中絶		○	◎		
		期末考査(6/26～7/2)						
		7	06 結婚生活と健康	1 結婚生活の基盤となる心身の発達 2 結婚生活と家族の健康	○	◎		
					○	◎		
	夏 季	8						
夏季休業日(7/17～8/26)								
二 学 期	9	07 中高年期と健康	1 加齢による変化と健康 2 高齢者の健康を支える取り組み	○		◎	評 価 の 観 点 知識 ・ 技能 個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。	
		08 働くことと健康	1 働くことと健康のかかわり 2 働き方と健康問題の変化	◎		◎		
		09 労働災害と健康	1 労働災害とその要因 2 労働災害の防止	○		◎		
		中間考査(10/6～10/9)						
	10	10 健康的な職業生活	1 職場における取り組み 2 仕事と生活の調和		◎	○		
		健康を支える環境づくり				◎		
		11	01 大気汚染と健康	1 大気汚染の原因と健康影響 2 大気にかかわる地球規模の問題	○	◎		
			02 水質汚濁、土壌汚染と健康	1 水質汚濁とその健康影響 2 土壌汚染とその健康影響 3 大気汚染、水質汚濁、土壌汚染のかかわり	◎	○		◎
	12	期末考査(11/26～12/2)						
		03 環境と健康にかかわる対策	1 環境汚染の防止とその対策 2 産業廃棄物の処理と健康	○		◎		
04 ごみの処理と上下水道の整備		1 ごみの処理の現状 2 安全で良質な水の確保	○	◎				
冬季休業日(12/19～1/7)								
冬 季	1	05 食品の安全性	1 食品の安全性と健康 2 食品の安全性に関する今日的課題	○		◎	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「定期考査」、「提出物(レポートやノート)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。	
		06 食品衛生にかかわる活動	1 食品の安全性の確保 2 食品の安全と私たちの役割		○	◎		
			07 保健サービスとその活用	1 保健行政の役割 2 保健サービスの活用	◎			
		2	08 医療サービスとその活用	1 医療の供給と医療保険 2 医療サービスの活用	○	◎		
	学年末考査4・5年(2/22～2/28)							
	3	09 医薬品の制度とその活用	1 医薬品の種類と使用法 2 医薬品の副作用と安全性を守る取り組み	○	◎			
		10 さまざまな保健活動や社会的対策	1 健康を支える保健活動や社会的対策 2 保健活動や社会的対策への住民の理解	○	◎			
期	11	11 健康に関する環境づくりと社会参加	1 健康と環境づくり 2 環境づくりへの社会参加と情報の活用		○	◎		
		備 考						

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指 導 計 画				評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等	
		単 元		内 容		知	思	主		
一 学 期	4	体づくり運動		・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体力テスト、トレーニング		◎			授 業 の 概 要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。	
		球技 (ベースボール型)	球技 (ネット型)	球技(ソフトボール) ・ボール操作 ・バット操作 ・攻撃時の動き ・守備時の動き	球技(バレーボール) ・ボールや用具の操作 ・オーバーパスとアンダーハンドパス ・サーブとレシーブ ・スパイクとレシーブ	◎		◎		
	5	中間考査(5/19～5/22)								
		球技 (ベースボール型)	球技 (ネット型)	・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム	・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム	◎		○		
						◎				
							○	◎		
	6	期末考査(6/26～7/2)								
		ダンス(創作ダンス)		民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅船船 ・宇和島音頭 ・阿波踊り						
		体育理論		・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツにおける技術と戦術		○	◎			
	夏 季	8	夏季休業日(7/17～8/26)							
二 学 期	9	ダンス		・創作ダンス		○	○	◎	評 価 の 観 点 知 識 ・ 技 能 運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識や生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識及び運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。	
		選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技: ゴール型・ネット型	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎			◎
	10	中間考査(10/6～10/9)								
		選択Ⅰ(球技・陸上競技) * 球技: ゴール型・ネット型	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎			○
	11									
	12	期末考査(11/26～12/2)								
		体育理論		・技能の上達過程と練習 ・効果的な動きのメカニズム		◎	○			
冬季休業日(12/19～1/7)					◎	○				
三 学 期	1	選択Ⅱ(球技・武道) * 球技: ゴール型・ネット型	〈バスケットボール〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈サッカー〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈テニス〉 ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	〈バドミントン〉 ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	◎		◎	評 価 方 法 学習の状況は、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。具体的には、おもに「出席」、「授業態度・取り組み方」、「実技テスト」、「記録」、「観戦記録(自己評価等)」により評価します。また、学年の成績は、上記の観点から評価した各学期の成績の平均とし、5段階法でも評定します。
		体育理論	・体力トレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保				◎	○		
	2	家庭学習								
	3									
	備 考									

愛媛県立宇和島南中等教育学校(後期課程用)

教科書名	現代高等保健体育	出版社名	大修館書店
------	----------	------	-------

学期	月	指 導 計 画				評価の観点			授業の概要・学習の到達目標・評価の観点等			
		単 元		内 容		知	思	主				
一 学 期	4	体づくり運動		・集団走、隊形、体操 ・各種の体力を高めるための運動 ・新体力テスト、トレーニング		◎			授 業 の 概 要 運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正・協力・責任・参画などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てます。			
		球技（ベースボール型）	球技（ネット型）	球技（ソフトボール） ・ボール操作 ・バット操作 ・攻撃時の動き ・守備時の動き	球技（バレーボール） ・ボールや用具の操作 ・オーバーパスとアンダーハンドパス ・サーブとレシーブ ・スパイクとレシーブ	◎		◎				
	5	中間考査（5/19～5/22）										
		球技（ベースボール型）	球技（ネット型）	・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム	・簡易ゲーム ・ルールと審判方法 ・ゲーム	◎		○				
		期末考査（6/26～7/2）										
	6	ダンス（創作ダンス）	民謡 ・よさこい鳴子踊り ・金比羅船船 ・宇和島音頭 ・阿波踊り									
		体育理論	・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツにおける技術と戦術			○	◎					
夏 季	8	夏季休業日（7/17～8/26）							学 習 の 到 達 目 標 ・各種の運動を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができる。 ・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指し、活動の仕方を考え、工夫することができる。 ・体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を身に付けることができる。			
		ダンス		・創作ダンス		○	○	◎				
二 学 期	9	選択Ⅰ（球技・陸上競技） ＊ 球技：ゴール型・ネット型	（バスケットボール） ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	（サッカー） ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	（テニス） ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	（バドミントン） ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	（走高跳） ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎			◎	評 価 の 観 点 知 識 ・ 技 能 運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な知識や生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための科学的知識及び運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について、課題解決に役立つ知識や技能を身に付けている。
		中間考査（10/6～10/9）										
	10	選択Ⅰ（球技・陸上競技） ＊ 球技：ゴール型・ネット型	（バスケットボール） ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	（サッカー） ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	（テニス） ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	（バドミントン） ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	（走高跳） ・助走の動き ・空中動作 ・マットへの着地の動き	◎			○	
		11	期末考査（11/26～12/2）									
	体育理論			・技能の上達過程と練習 ・効果的な動きのメカニズム			◎	○				
冬 季	12	冬季休業日（12/19～1/7）								主体的に学習に取り組む態度 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を優先し、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりに関する学習活動に主体的に取り組もうとしている。		
		選択Ⅱ（球技・武道） ＊ 球技：ゴール型・ネット型	（バスケットボール） ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	（サッカー） ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	（テニス） ・ボールや用具の操作 ・ボールを持たないときの動き ・ゲーム	（バドミントン） ・シャトルや用具の操作 ・フットワークについて ・ゲーム	（柔道） 基本動作、受け身、投げ技、固め技、固め技の防御 （剣道） 基本動作、しかけ技応じ技	○			◎	
三 学 期	1	体育理論	・体カトレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保				◎	○				
		家庭学習										
	2											
3												
備 考												